

共同利用観測機器(新青丸搭載可能機器)一覧

2023年5月現在

カテゴリーI

観測研究推進室が管理する観測機器

観測機材
キャローセル(12本用)+フレーム ^{*1}
採水器(5L GO製) ^{*1}
採水器(12L GO製クリーン採水用) ^{*1}
LADCP(耐圧6000m)
酸素瓶(WOCEタイプ) ^{*4}
塩検瓶
溶存酸素自動滴定装置
塩分計(オートサル)
甲板水槽
空中光量子計
ORIネット
NORPACネット(シングル・ツイン)
IKMTネット(10フィート)
VMPSネット(3000D-0.25m ²)
MOHTネット(1.5×1.5m)
ニューストンネット
ネット監視システム(スキャンマー)
小型メモリ式センサー
フローメーター
フローメーターキャリブレーション枠
超低温フリーザー ^{*2}
蛍光光度計 ^{*3}
GPSブイ
岩石ドレヅジ(角型・円筒型)
マルチプルコアラー
ピストンコアラー
エアガン
ストリーマーケーブル&ウィンチ(48ch・1200m)
オケアングラブ採泥器

カテゴリーII

大気海洋研究所各分野が管理する観測機器

(使用にあたっては担当分野の承諾が必要になります)

観測機材	担当
VMPSネット(6000D-0.5m ²)	海洋生態系科学部門
MOCNESS(1m ²)	
ビームトロール	
生物ドレヅジ	
深海用そりネット	
表層モニタリングシステム	海洋生物資源部門
Auto Visual Plankton Recorder用Vフィン	
GPS波浪ブイ	
乱流鉛直プロファイラー	海洋物理学部門
音響切離装置	
ガラスブイ	
流向流速計	
係留型ADCP	
大量採水器&処理槽	海洋化学部門
ラージバンドン採水器	
深海カメラ	海洋底科学部門
ストリーマーケーブル&ウィンチ(288ch・1800m)	

*1: 新青丸には24本掛CTDおよび12L採水器を常設しています。

*2: 新青丸には1台常設しています。

*3: 校正は使用研究者で行って下さい。校正用のサンプルは積み込んでいません。

*4: 酸素瓶の瓶容量は研究者で測定してください。

<問合せ先>

共同利用・共同研究推進センター 観測研究推進グループ

TEL:04-7136-6454 FAX:04-7136-6448

e-mail:kansoku@aori.u-tokyo.ac.jp